

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
1 女川原発2号機再稼働 問題について	女川原発2号機について、原子力規制委員会は、
	11月27日再稼働の前提となる新規制基準への適合
	を認める審査書案を了承し、事実上審査に合格した
	こととなりますが、何よりも立地自治体である町民
	の皆さんの不安の声にきちんと対応していくべき
	です。
	女川原発1号機は、廃炉が決まったものの使用済
	み核燃料の処理も未解決のまま、これ以上使用済み
	核燃料を増やし続けてもよいものなのでしょうか。
	また、8年半前の福島原発のような事故は、絶対
	に起こらないという保障はあるのでしょうか。
	福島原発事故以前には、原発事故は起こらないと
	する「安全神話」がその後、事故は起こりうるもの
	と180度安全の考え方が変わりました。
	以下について伺います。
	(1) 専門家の間でも「水蒸気爆発は本当に起きな
	いのか」との議論を呼んでいます。このこと
	についての考えは。
	(2) 避難計画について、町民総参加の避難訓練を
	することなく、住民の安全を守ることとはできる
	のでしょうか。

質問者 阿部 律子

[illegible]

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
2 台風19号の検証と 課題は	10月12日～13日にかけての台風19号の影響により
	多くの被害を受けました。臨時議会で行政報告は受
	けたものの、さらに詳しい検証と課題を求めます。
	(1) 特に万石浦地区(浦宿、針浜、大沢、安住)
	の冠水では床上・床下浸水のほか、大量の土砂
	の流出により、多くの地域で被害を受けました
	が、地域ごとに検証をするとともに、解決でき
	る点、今後の課題などを明確にして、今後の対
	策に生かすべきと考えますが。
	(2) 床上浸水は1 m以下は全て一部損壊(準半
	壊)とのり災判定であり、国の応急修理制度の
	対象からはずれた世帯に対しては、町独自の支
	援策とのことですが、具体的な内容とともに、
	商工業等の被害に対しても、支援の拡充が必要
	ではないでしょうか。
	(3) 今回の台風19号は、全壊や大規模半壊にあた
	らない被災が圧倒的に多く、ぜひ、国や県に対
	して、被災者生活再建支援法を半壊や一部損壊
	にまで対象を拡充するよう働きかけるべきでは
	ないでしょうか。
	(質問の相手：町長・担当課長)

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
3 後期高齢者医療制度 について	平成 20 年 4 月より開始された 75 歳以上の方が加入する後期高齢者医療制度は、医療費は原則 1 割負担ですが、政府は自己負担を 1 割から 2 割へ引き上げる検討に入るとしています。
	早ければ 2022 年度からの導入も視野に入るとの報道ですが、次の点について伺います。
	(1) この後期高齢者医療制度は 2 年ごとに保険料が値上げされるしくみになっており、保険料を支払うだけでも大変な中、医療費が 2 割に引き上げられたら年金暮らしの方々にとっては、まさに死活問題です。このことについての見解を伺います。
	(2) 近隣市町とともに、国や広域連合に対してこれ以上の負担増はしないよう働きかけるべきではないでしょうか。
	(質問の相手：町長・担当課長)